

平成22年度・後学期

教養科目授業アンケート集計報告

大学教育センター教育点検支援部

大学教育センターでは、平成22年度後学期開講の教養科目を対象に授業アンケートを実施した。授業アンケートは、次の2種類から成る。

- ・学生アンケート・・・授業運営に係る基本事項の点検や学生の満足感調査、その他学生からのフィードバックが期待される項目についての調査・公開
- ・教員自己点検・・・学生アンケート集計結果を基にした、授業担当教員の手による自己点検評価

本授業アンケートは平成22年度前学期と同じ形式・内容である。これらに関する各科目個別の結果は、次のページにおいて参照していただきたい。ただし学内からのみ参照可能である。

学生アンケートと教員自己点検の科目ごとの結果:

<http://www.cue.ibaraki.ac.jp/files/center/gakunai/anketo/H22k-all/H22k-all.html>

学生アンケート回答のうち自由記述部分については、匿名で当該教員に提示するにとどめ、上記ページには掲載していない。教員自己点検における自由記述部分は、本来の目的に鑑み、活字変換のうえ原則としてそのまま掲載した。ただし、アンケートそのものへの意見など、本アンケートの主旨から外れると判断された記述については、改善への検討事項として別途取り纏め、上記のページからは削除している。以下ではこれらの集計・分析結果を、次の三部構成で報告する。

- 第Ⅰ部 学生アンケート結果の概要
- 第Ⅱ部 教員自己点検結果の概要
- 第Ⅲ部 教員の「期待クラス満足度」と学生の「クラス満足度」との関係

【用語説明】科目区分と分野区分について

教養科目に属する授業は、総合英語科目；外国語科目（英語以外）；健康・スポーツ科目；情報関連科目；人文／教養科目（分野別教養科目の人文の分野）；人文／基礎科目（分野別基礎科目の人文の分野、以下同様）；社会／教養科目；社会／基礎科目；自然／教養科目；自然／基礎科目；総合科目；主題別ゼミナールの計12種類に大別される。本報告書ではこのような分け方を「科目区分」と呼ぶ。また、集計処理の都合上、分野別教養科目と分野別基礎科目を（分野ごとに）ひとまとめにして扱うことがある。すなわち、「人文／教養科目」に属する科目と「人文／基礎科目」に属する科目をまとめて（「人文系」などと称し）扱う場合がある。合計9つに分かれるこのような分け方を本報告書では『分野区分』と呼ぶことにする。

第 I 部 学生アンケート結果の概要

(1) 実施状況

平成 22 年度後学期開講の教養科目 360 科目のうち学生アンケート採取対象科目は 340 科目であり、このうち 327 科目で学生アンケートが実施された。全体の実施率は 96.2%であった。各々の分野区分における実施率は次の表の通りである。

表 1-1 分野区分ごとの実施状況

	対象数	実施数	実施率
総合英語	65	65	100.0%
外国語(英語以外)	64	63	98.4%
健康・スポーツ	42	41	97.6%
情報関連	7	7	100.0%
人文系	34	33	97.1%
社会系	23	19	82.6%
自然系	34	33	97.1%
総合科目	39	37	94.9%
主題別ゼミ	32	29	90.6%
合計	340	327	96.2%

(2) 実施方法およびアンケート内容

アンケート採取は、各授業の最終回（またはそれに準じる時期）に、教員がアンケート用紙を配布し学生の手によって回収される方式で行われた。アンケート内容は択一形式の質問と自由記述である。択一形式の質問は、すべての科目に共通に設定された 12 項目（「授業の基本に係る質問」3 項目および「教養科目に共通の質問」9 項目）と、各々の分野区分に固有の数項目（項目数は分野区分により異なる）からなる。共通 12 項目の質問内容を以下に記す。なお、本報告書の末尾【参考資料 3】には、各々の分野区分における固有質問を掲載しているので併せて参照されたい。

<授業の基本に係る質問>

- ①この授業の初回に、授業計画（シラバス）や評価方法の説明がありましたか？
- ②授業展開は、おおむね授業計画（シラバス）に沿ったものでしたか？
- ③この授業では、何らかの方法により出欠調査が行われていましたか？

<教養科目に共通の質問>

- Q1 この授業に、全体として満足しましたか？
- Q2 この授業を受けて、新しい物の見方や知識、技能を獲得した実感がありますか？
- Q3 教員は、十分な準備と熱意で授業を行ったと思いますか？
- Q4 教員は、受講生とコミュニケーションをとりながら授業を進めていましたか？
- Q5 教員は、質問や相談に対して授業内外で適切に対応しましたか？
- Q6 あなたは、わからない部分を何らかの方法（教員に質問する・自分で調べるなど）で解決するようにつとめましたか？
- Q7 この授業のための学習（予習・復習など）に十分な時間をかけましたか？

Q8 教員の声の大きさ、話し方、板書は適切でしたか？

Q9 講義室の広さや席数、その他設備の面で不満を感じることはありませんでしたか？

(注1) 授業の基本に係る質問では、回答は {1:はい, 2:いいえ, 3:わからない} から選択。

(注2) 教養科目に共通の質問では、回答が「はい」の場合は1、「いいえ」の場合は5を選択。どちらか決められない場合は、どちらに近いかに応じて、中間の2、3、4から適当な番号を選択。

(3) 学生アンケートにおける分析指標

本アンケートの分析においては、次の2種類の指標を定義した。

【受講者満足度】 受講者（回答者）それぞれに対して、質問 Q1、Q2、Q3、Q4、Q5、Q8 の各回答に次の5段階の数値を対応させ、計6問にわたって平均した値（回答者ひとりひとりに対して算定される値）。

[回答 1→1.00 回答 2→0.75 回答 3→0.50 回答 4→0.25 回答 5→0.00]

これは当該受講者の、授業への（事後）満足感の高さを表すひとつの指標と考えられる。この値が1に近いほど、当該受講者にとってはこの授業に（ここで定義された意味で）好感触を持ったと考えられる。

【クラス満足度】 それぞれの科目内で、受講者満足度を全回答者にわたり平均した値である（ひとつひとつの科目に対して算定される値）。

なお、各科目個別の集計資料（学内限定で公開中）には、受講者満足度・クラス満足度の他に参考指標として以下を算定している。

- ・ 項目別得点 . . . 教養科目に共通の質問（全9問）への各回答に、受講者満足度算出の際と同じ方法で5段階の数値を対応させ、質問項目ごとに科目内全回答者にわたって平均した値。
- ・ 区分内平均得点 . . . それぞれの質問の項目別得点を同一科目区分内の全科目にわたって平均した値。この算出に当たっては分野区分によるくくりではないことに注意されたい（つまり、分野別教養科目と分野別基礎科目を区別している）。
- ・ 偏差値 . . . それぞれの項目別得点が示す通常の意味での偏差値。母集団は当該科目が属する科目区分内の全科目である。

(4) クラス満足度に関する統計

学生アンケートが実施された全科目について算定したクラス満足度の度数分布を図1-1に示す。クラス満足度の平均値は0.825、最大値は1、最小値は0.420であった。

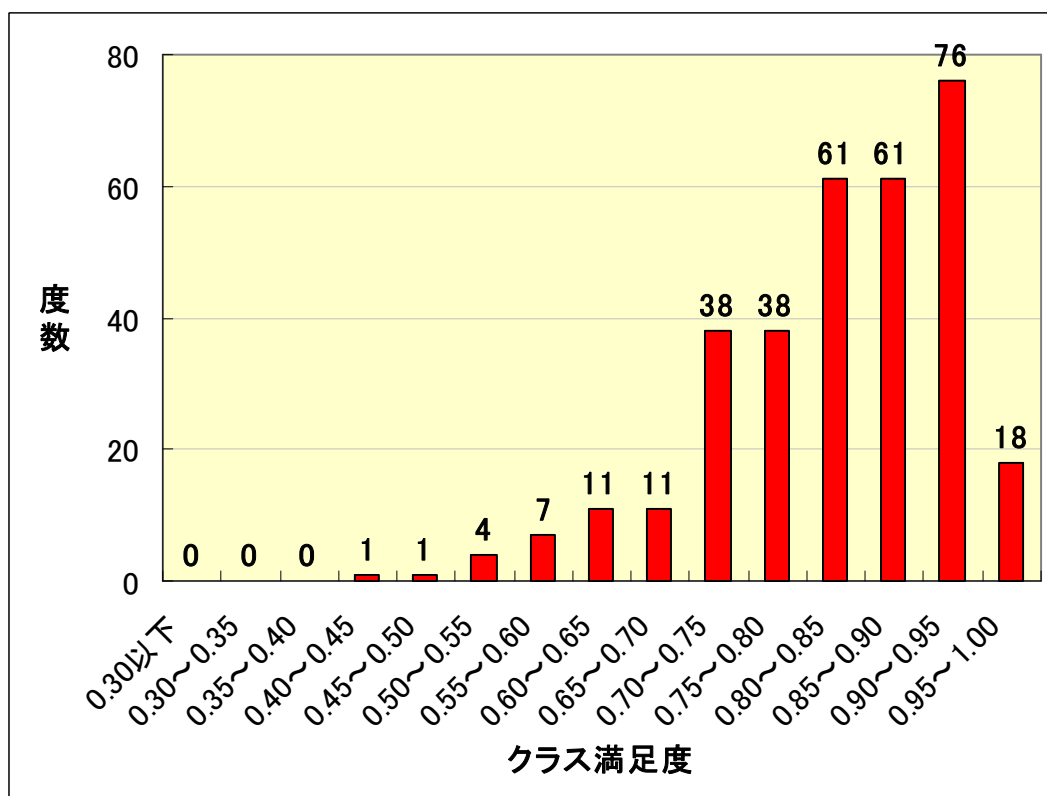


図1-1 クラス満足度の度数分布

また、各科目のクラス満足度を分野区分ごとに平均した結果を図1-2に示す。

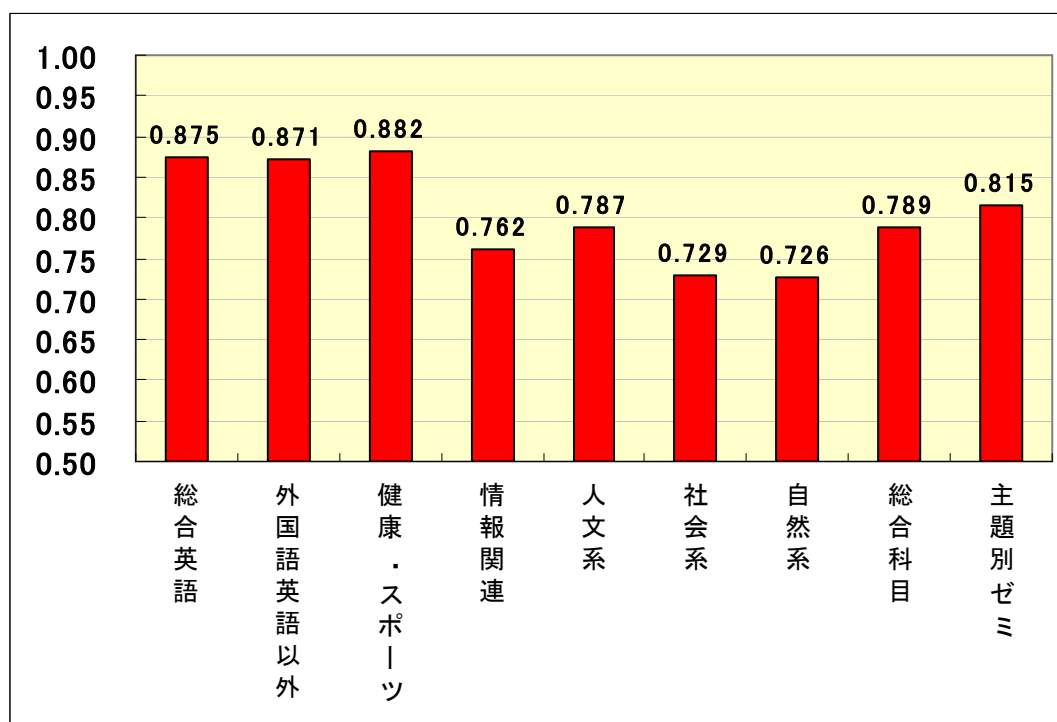


図1-2 分野区分ごとのクラス満足度の平均

(5) 質問項目ごとの統計

教養科目に共通の質問9項目に対して、項目別得点をアンケートが実施された科目全てにわたって平均した値を図1-3に示す。略記された質問の全文については(2)節を参照されたい。

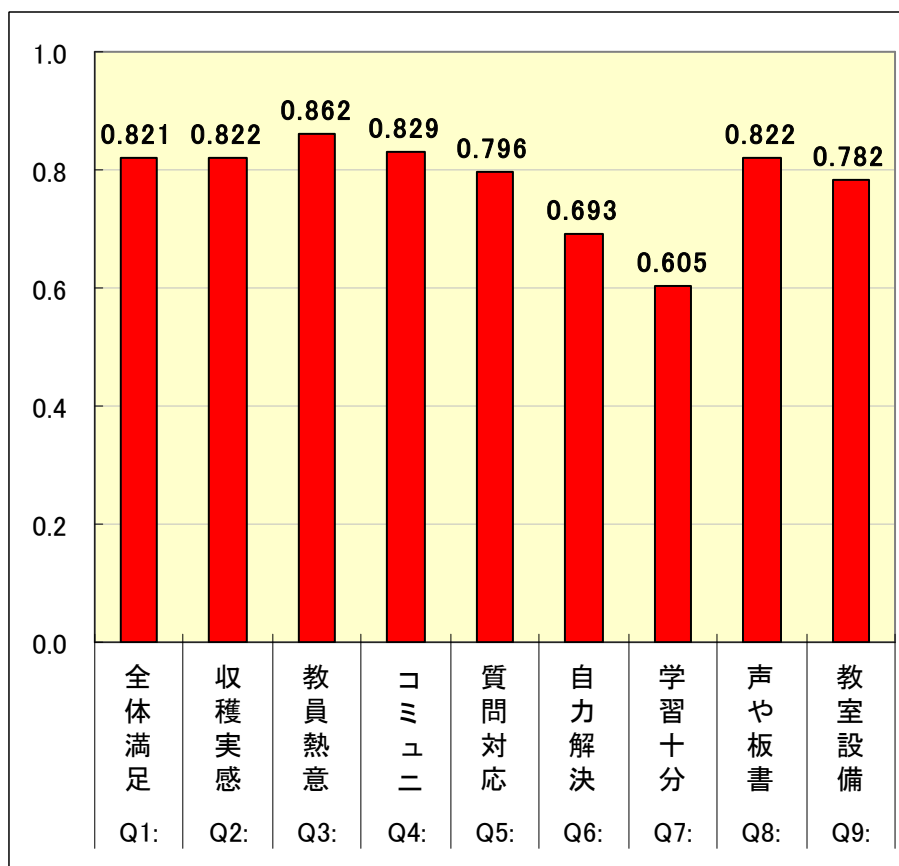


図1-3 質問項目ごとの項目別得点の平均

[参考資料1] 各質問の区分内平均得点を、分野区別に算定した結果を表1-2に記す。ここでは、授業の基本に係る質問(基本①～基本③)についても同じ算出法で導かれる値を掲載している。

表1-2 分野区分ごとの各質問の平均値(学生アンケート)

	基本①	基本②	基本③	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9
総合英語	0.950	0.918	0.981	0.838	0.784	0.883	0.907	0.850	0.749	0.672	0.876	0.796
外国語(英語以外)	0.904	0.861	0.956	0.806	0.824	0.870	0.860	0.830	0.741	0.651	0.814	0.765
健康・スポーツ	0.897	0.882	0.986	0.896	0.834	0.913	0.912	0.813	0.689	0.490	0.852	0.755
情報関連	0.909	0.922	0.976	0.814	0.847	0.812	0.743	0.786	0.754	0.554	0.744	0.763
人文系	0.911	0.898	0.883	0.790	0.807	0.834	0.716	0.735	0.594	0.476	0.758	0.724
社会系	0.911	0.877	0.763	0.723	0.751	0.780	0.637	0.695	0.564	0.454	0.706	0.709
自然系	0.864	0.857	0.970	0.670	0.680	0.737	0.599	0.697	0.645	0.528	0.653	0.694
総合科目	0.908	0.893	0.905	0.839	0.847	0.863	0.774	0.761	0.622	0.477	0.790	0.752
主題別ゼミ	0.880	0.857	0.920	0.806	0.837	0.827	0.858	0.798	0.766	0.678	0.808	0.805

第Ⅱ部 教員自己点検結果の概要

(1) 実施状況

平成22年度後学期開講の教養科目360科目のうち、教員自己点検の対象科目は327科目である(学生アンケートを実施しなかった科目は対象外とする)。このうち239科目で実際に教員自己点検が実施された。全体の実施率は73.1%である(この学期の教員自己点検の実施期間中、東日本震災(東北地方太平洋沖地震)の影響により実施が困難となった科目もあったため、実施率は低くなっている)。各分野区分における実施率は次の表の通りである。

表2-1 分野区分ごとの実施状況

	対象数	実施数	実施率
総合英語	65	45	69.2%
外国語(英語以外)	63	43	68.3%
健康・スポーツ	41	37	90.2%
情報関連	7	6	85.7%
人文系	33	27	81.8%
社会系	19	13	68.4%
自然系	33	26	78.8%
総合科目	37	27	73.0%
主題別ゼミ	29	15	51.7%
合計	327	239	73.1%

(2) 実施方法および点検内容

教員自己点検は、学生アンケート結果公開後に、授業担当教員への質問(点検項目)計14項目への回答ならびに自由記述を求める形で行われた。14項目の質問事項は科目区分あるいは分野区分に依らず共通のものである。質問内容を以下に記す。

<授業の基本に係る項目>

- ①授業の初回にシラバスおよび評価方法について説明しましたか?
- ②概ねシラバスどおりに授業を展開しましたか?
- ③出欠調査は毎回行いましたか?

<主に“期待クラス満足度”に係る項目>

- q1 声の大きさ、話し方、板書に気を配り、学生が受講しやすい進进行を心がけましたか?
- q2 受講生からの質問や相談に対して適切に対応しましたか?
- q3 受講生とのコミュニケーション必要かつ十分な程度とれたと思いますか?
- q4 この授業のための準備は不足無く行えましたか?
- q5 受講生の、この授業に対する興味・関心をいっそう駆り立てるための工夫に、努力しましたか?
- q6 受講生の平均的な習熟度から判断して、この授業における当初目的は達成されましたか?
- q7 この授業を受けることを、自信をもって学生に勧められますか?

<主に“教員満足度”に係る項目>

- Q1 円滑に授業を進める上で、設備面は満足のいくものでしたか?
- Q2 学期を通じて半数以上の学生が教員の熱意に見合う反応を示しましたか?
- Q3 担当クラスの期末試験の答案やレポートは概ね満足のゆく結果でしたか?

Q4 学生の授業アンケート結果は得心して受け入れられますか？

(注3) 上記全ての質問で、回答が「はい」の場合は1、「いいえ」の場合は5を選択。どちらか確定し難い場合は、どちらに近いかに応じて、中間の2、3、4から適当な番号を選択。

(3) 教員自己点検における分析指標

教員自己点検の分析においては、次の2種類の指標を定義した。

【期待クラス満足度】質問 **q1、q2、q3、q4、q6、q7** への各回答に、次の5段階の数値を対応させ、計6問にわたって平均した値である。

[回答1→1.00 回答2→0.75 回答3→0.50 回答4→0.25 回答5→0.00]

この6問はそれぞれ、学生アンケートにおける「受講者満足度」算定の際の質問6項目に対応している(表2-2参照)。すなわち期待クラス満足度は、教員による自己点検内容(=教員自らが感じた授業への手応え)と実際の学生の受け取り方(=クラス満足度)との比較に有用な指標と考えられる。期待クラス満足度の値が1に近いほど、当該授業に対する(ここで定義されるような)手応えや成果が、教員自身により大きく期待されているといえる。

【教員満足度】質問 **Q2、Q3、Q4** への各回答に対して、上と同じ要領で数値を対応させ、計3問にわたって平均した値である。当該授業完了後の、教員の総合的な充足感を計るひとつの指標と考えられる。

ここで、学生アンケートと教員自己点検の両者間で対応関係のある質問項目を示す。

表2-2 学生アンケートと教員自己点検とで対応する質問項目

「クラス満足度」算定に係る項目 (学生アンケート)	「期待クラス満足度」算定に係る項目 (教員自己点検)
Q1 この授業に、全体として満足しましたか？	q7 この授業を受けることを、自信をもって学生に勧められますか？
Q2 この授業を受けて、新しい物の見方や知識、技能を獲得した実感がありますか？	q6 受講生の平均的な習熟度から判断して、この授業における当初目的は達成されましたか？
Q3 教員は、十分な準備と熱意で授業を行ったと思いますか？	q4 この授業のための準備は不足無く行えましたか？
Q4 教員は、受講生とコミュニケーションをとりながら授業を進めていましたか？	q3 受講生とのコミュニケーション必要かつ十分な程度とれたと思いますか？
Q5 教員は、質問や相談に対して授業内外で適切に対応しましたか？	q2 受講生からの質問や相談に対して適切に対応しましたか？
Q8 教員の声の大きさ、話し方、板書は適切でしたか？	q1 声の大きさ、話し方、板書に気を配り、学生が受講しやすい進行を心がけましたか？

(4) 期待クラス満足度に関する統計

教員自己点検が実施された全科目について算定した期待クラス満足度の度数分布を図2-1に示す。期待クラス満足度の平均値は0.918、最大値は1、最小値は0.25であった。

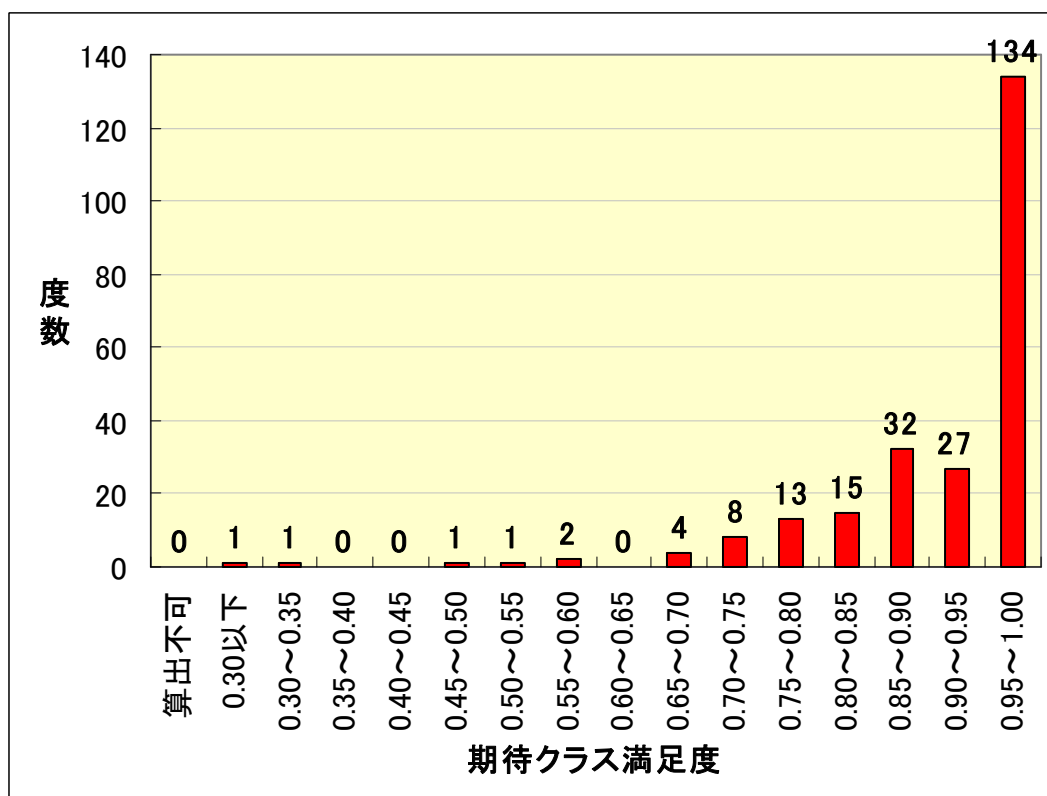


図2-1 期待クラス満足度の度数分布

また、各科目の期待クラス満足度を分野区分ごとに平均した結果を図2-2に示す。

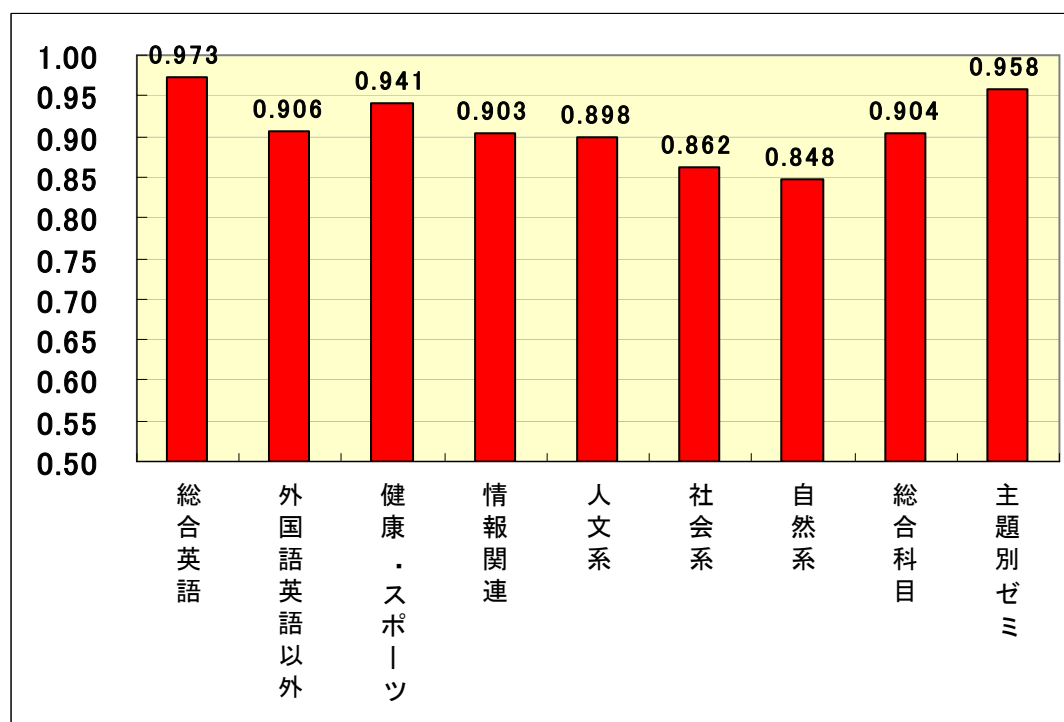


図2-2 分野区分ごとの期待クラス満足度の平均

(5) 教員満足度に関する統計

教員自己点検が実施された全科目について算定した教員満足度の度数分布を図2-3に示す。教員満足度の平均値は0.891、最大値は1、最小値は0.25であった。

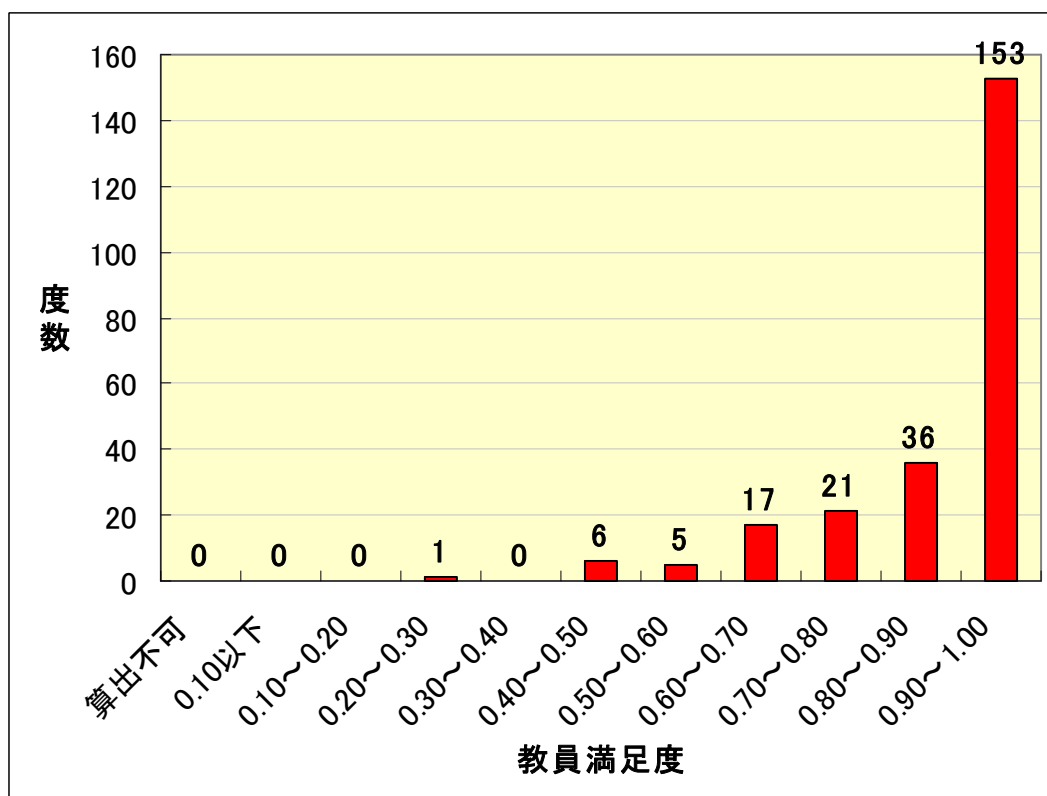


図2-3 教員満足度の度数分布

また、分野区分ごとに教員満足度を平均した結果を図2-4に示す。

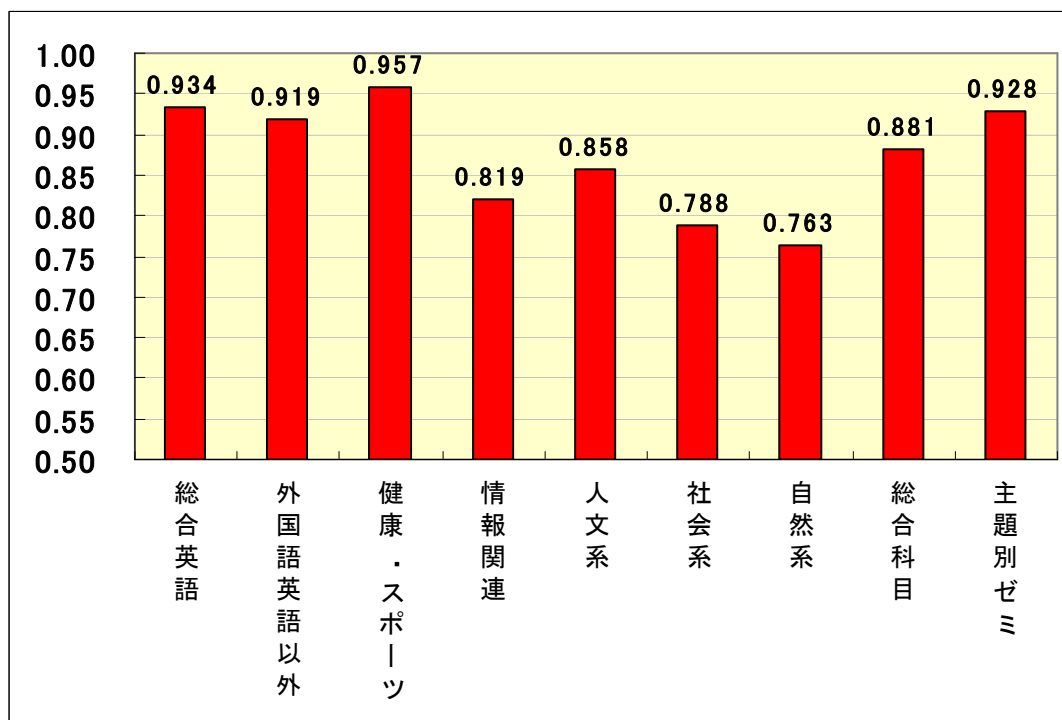


図2-4 分野区分ごとの教員満足度の平均

(6) 質問項目ごとの統計

教員自己点検の質問11項目（q1～q7とQ1～Q4）に対して、各回答に付された「数値（0から1までの5段階）」を教員自己点検が実施された科目全てにわたって平均した値を図2-5に示す。略記された質問の全文については（2）節を参照されたい。

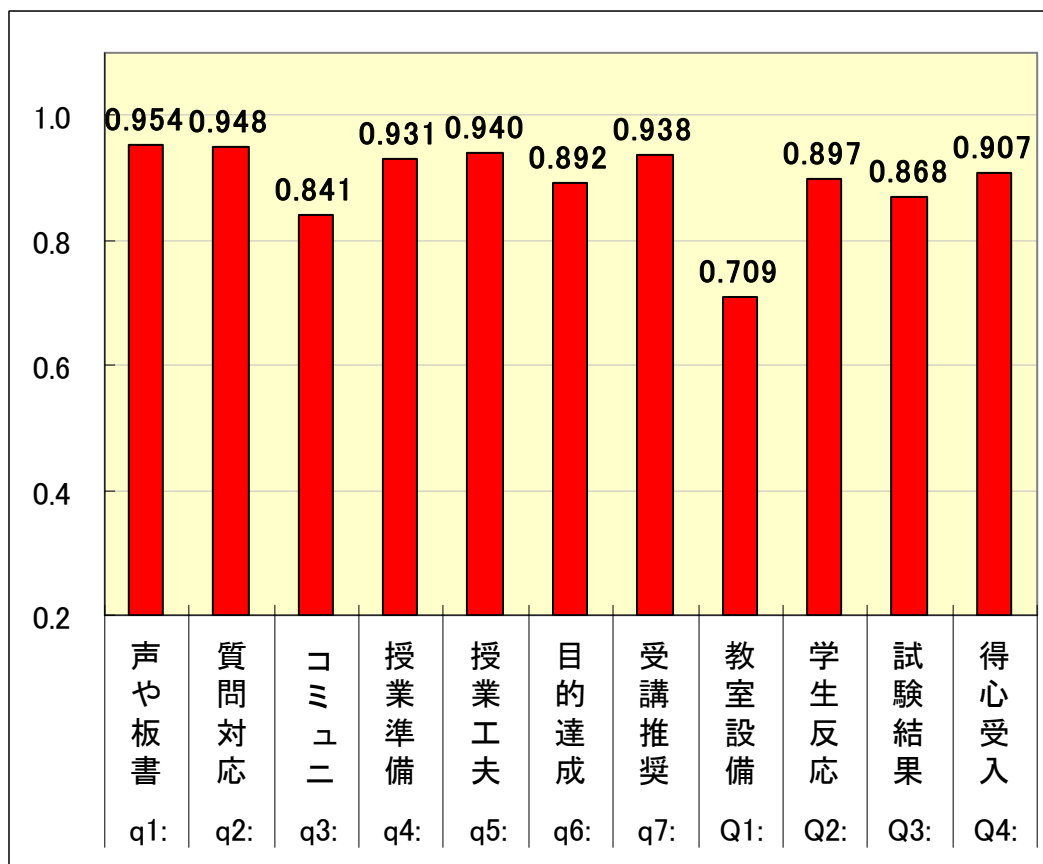


図2-5 質問項目ごとの平均値

[参考資料2] 教員自己点検の全回答に対し、表1-2と同様の方法で算出された結果（分野区分ごと、質問ごとの平均「数値」）を表2-3に記す。

表2-3 分野区分ごとの各質問の平均値（教員自己点検）

	基本①	基本②	基本③	q1	q2	q3	q4	q5	q6	q7	Q1	Q2	Q3	Q4
総合英語	1.000	0.978	0.956	0.994	1.000	0.950	0.989	0.994	0.932	0.972	0.778	0.932	0.928	0.949
外国語(英語以外)	0.948	0.884	0.913	0.919	0.930	0.919	0.866	0.942	0.878	0.924	0.866	0.930	0.901	0.924
健康・スポーツ	0.980	0.818	1.000	0.993	0.932	0.899	0.939	0.926	0.953	0.932	0.628	0.973	0.932	0.966
情報関連	1.000	1.000	0.958	0.917	0.917	0.625	0.958	0.750	1.000	1.000	0.417	0.708	0.875	0.875
人文系	1.000	0.972	0.935	0.926	0.935	0.731	0.954	0.944	0.907	0.926	0.583	0.880	0.833	0.861
社会系	0.962	0.981	0.712	0.962	0.904	0.654	0.981	0.942	0.769	0.904	0.519	0.846	0.788	0.731
自然系	0.981	0.952	0.962	0.923	0.933	0.702	0.856	0.865	0.779	0.894	0.788	0.760	0.712	0.810
総合科目	1.000	0.926	0.917	0.926	0.935	0.806	0.926	0.954	0.870	0.963	0.657	0.889	0.815	0.952
主題別ゼミ	1.000	0.929	0.929	1.000	1.000	0.893	0.964	0.982	0.929	0.946	0.714	0.911	0.929	0.929

第Ⅲ部 教員の「期待クラス満足度」と学生の「クラス満足度」との関係

学生アンケートと教員自己点検の両方ともが実施された科目は、対象 452 科目中 390 科目であった（86.3%）。1 科目を 1 サンプルとしたときの、教員の「期待クラス満足度」と学生の「クラス満足度」との関係散布図を図 3-1 に示す。また、分野区分ごとの散布図を図 3-2 以降に示す。なお、作図にあたっては相異なる複数のサンプルが同一の点を共有することに起因する重複を避け、点の密度をより視覚的に表現するため、適度に小さな乱数による揺らぎを与えた。

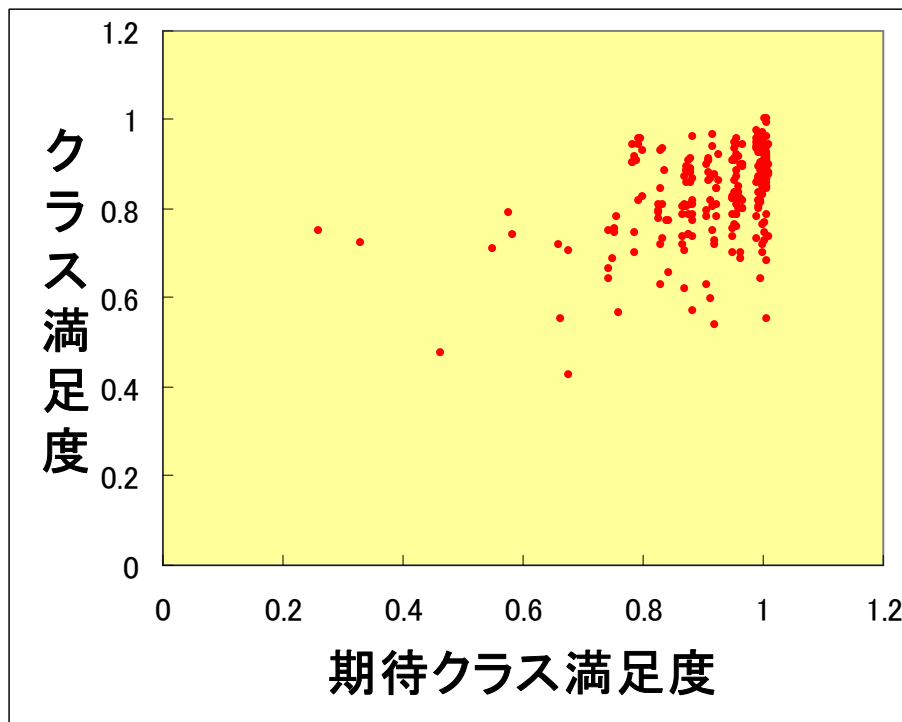


図 3-1 教員の「期待クラス満足度」と学生の「クラス満足度」との相関（全科目）

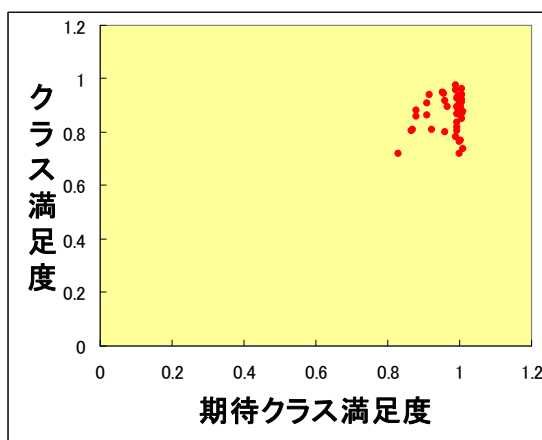


図 3-2 総合英語

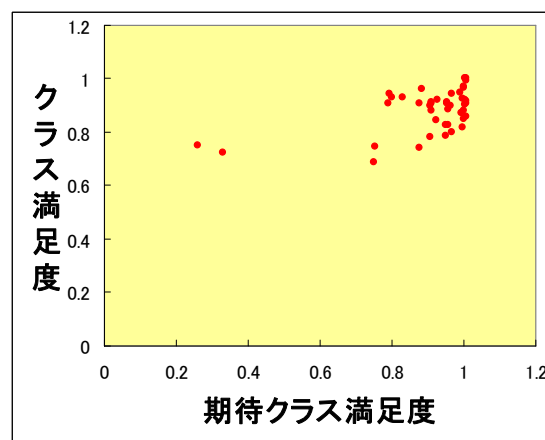


図 3-3 外国語（英語以外）

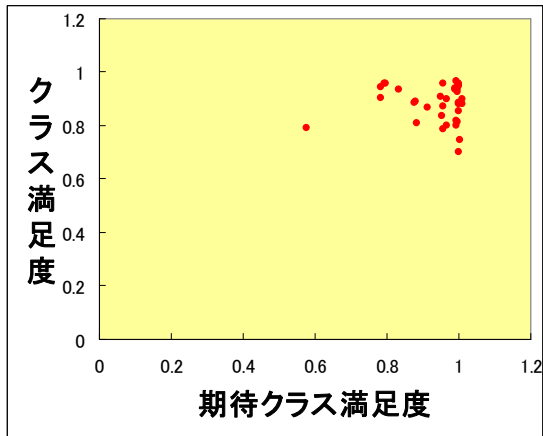


図 3-4 健康・スポーツ

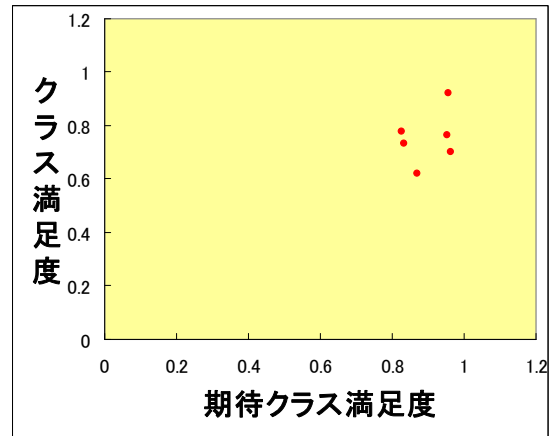


図 3-5 情報関連

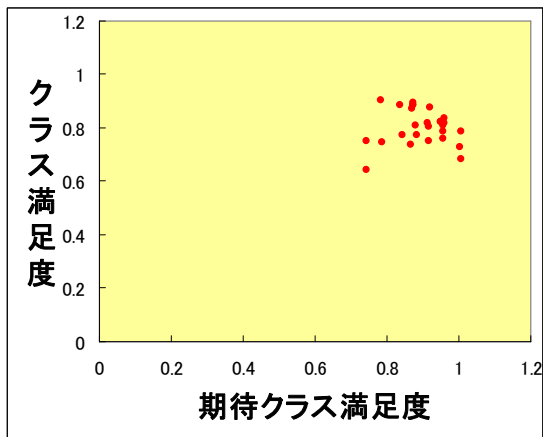


図 3-6 人文系

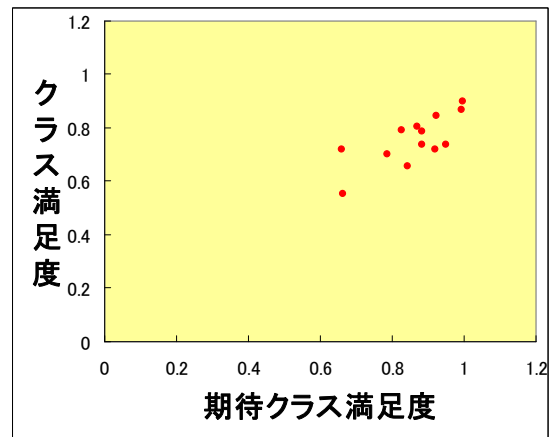


図 3-7 社会系

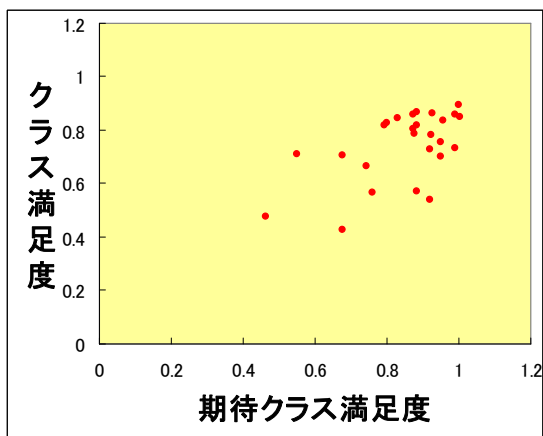


図 3-8 自然系

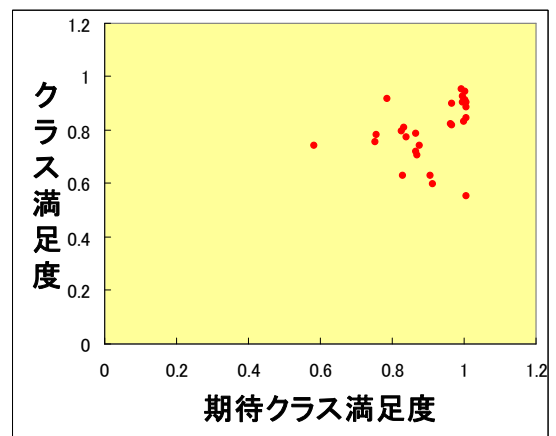


図 3-9 総合科目

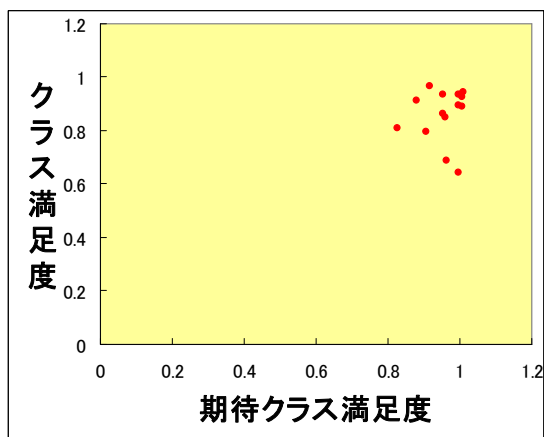


図3-10 主題別ゼミ

[参考資料3] 学生アンケートにおける固有質問を以下に示す。分野区分ごとに異なる質問項目が定められている（第I部参照のこと）。

1) 総合英語

Q10 この授業の難易度は自分にあっていましたか？

(1:大変難しかった 2:少し難しかった 3:適切であった 4:少し易しかった 5:大変易しかった)

Q11 この授業の受講者数は自分にとって適切でしたか？

(1:多すぎた 2:少し多かった 3:適切であった 4:少し少なかった 5:少なすぎた)

Q12 この授業を後輩に薦めますか？

(1:はい 2:いいえ 3:どちらともいえない)

Q13 左の質問項目について、補足があれば具体的に記述してください。(自由記述)

2) 外国語（英語以外）

Q10 この授業で読む・聞く・書く・話すのバランスは、あなたにとって適切でしたか？

(1:はい ← → 5:いいえ の5択)

Q11 この授業の受講者の数は、あなたにとって適切だと思えましたか？

(1:はい ← → 5:いいえ の5択)

Q12 この授業の教科書は、あなたにとって使いやすかったですか？

(1:はい ← → 5:いいえ の5択)

Q13 この授業で、配布資料、板書など、よかった点、悪かった点について、自由に記述してください。(自由記述)

3) 健康・スポーツ

Q10 この授業で使用した施設や用具は満足のゆくものでしたか？

(1:はい ← → 5:いいえ の5択)

Q11 この授業で指定された教科書は十分役にたちましたか？

(1:はい ← → 5:いいえ の5択)

Q12 この授業で課されたレポートは授業内容を習得する助けになりましたか？

(1:はい ← → 5:いいえ の5択)

Q13 今後のより良い授業のために、この授業のよかった点、改善すべき点を具体的に書いてください。(自由記述)

4) 情報関連

Q10 Q1～Q9 及び教室や設備を含め、本授業の良かった点や、悪かった点はなんですか。(自由記述)

5) 自然系

Q10 授業のやり方や内容について、どのような点で問題がありましたか？

(1:話し方や声の大きさ 2:板書の仕方 3:特にない)(※複数選択可能)

Q11 授業の難しさはどの程度でしたか？

(1:難しかった 2:普通 3:やさしかった)

Q12 この授業について何かあれば書いてください。(自由記述)

6) 人文系・社会系・主題別ゼミ

Q10 この授業に関する要望や感想などを自由に記述してください。(自由記述)

以上